

「もっと女性が活躍できる建設業」地域協働推進事業（新規）

H27年度政府予算案：50,000千円

- 建設業の女性活躍は、8月に官民挙げた行動計画を策定し、業界による取組が本格的にスタート
- この気運を一過性のものとせず中長期的に建設業界全体で持続させていくためには、地域ぐるみで女性活躍をサポートする取組を全国各地に根付かせ、裾野を広げていくことが必要

事業の必要性

- 建設業での女性の活躍には、女性のライフサイクルに応じて3つのボトルネックが指摘
- 企業内では女性は少数派であり、地方の中小建設企業では、個社レベルの対応に限界
- 複数企業や関係機関が協働して地域ネットワークを形成し、地域ぐるみの取組を促進することで、建設業で働く女性の課題に即応したサポートを講じる必要

① 女性の建設業への入職

女性の採用等に積極的な企業の情報が女性に届きにくい等の課題

② 女性の定着・就労継続

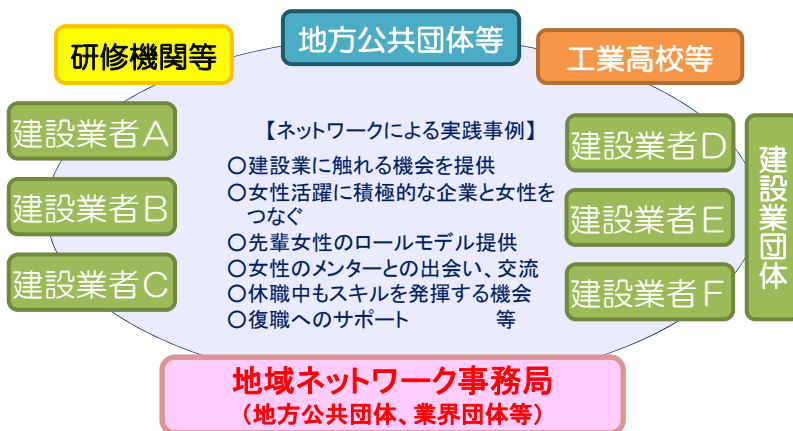
中小建設企業では女性は社内で少数派、キャリアパスも身近になく、将来が見通しにくいことが、女性の定着を阻害

③ 家庭と現場の両立

結婚や育児で一旦業界から離れると、業界への復帰にハードルがある

事業スキーム

『もっと女性が活躍できる建設業・地域ネットワーク』



地域ネットワーク事務局に対し活動の必要経費を支援

【地域ネットワークによるサポートの展開方向】

就職促進

- 工業高校・地元大学等と女性の活躍に積極的な地域企業が協働
 - ・企業と学生の効率的なマッチング
 - ・工学部等の女性の他産業への流出阻止 等

定着支援

- 企業内で孤立しやすい女性にタテ・ヨコの連携の機会を確保
- 働きやすい現場環境を目指す女性自らの取組をサポート
 - ・女性同士のタテ・ヨコの連携を確保
 - ・女性自らが現場改善を働きかけ、実現 等

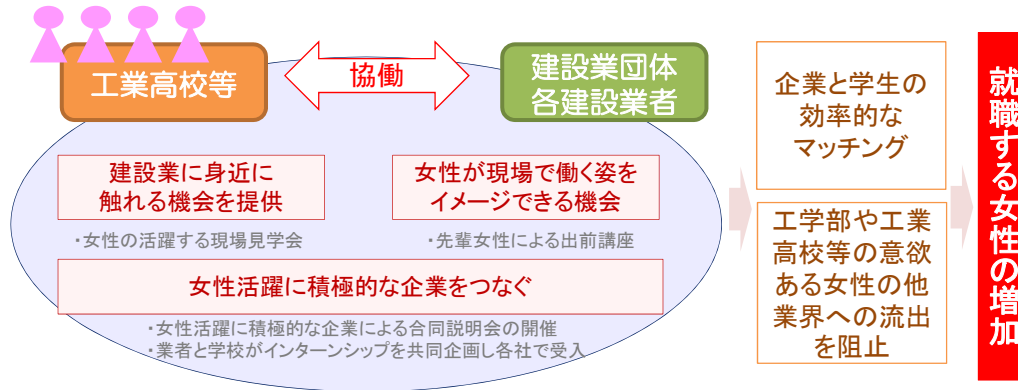
家庭との両立

- 高いスキルをもつ休職中の女性の復帰をサポート
- 結婚、育児、介護等の理由での建設業離職者の復職をサポート
 - ・再就職を目指す女性と企業とのマッチング
 - ・不安のない円滑な再就職 等

建設業の女性活躍に向けた地域ネットワークによる実践事例

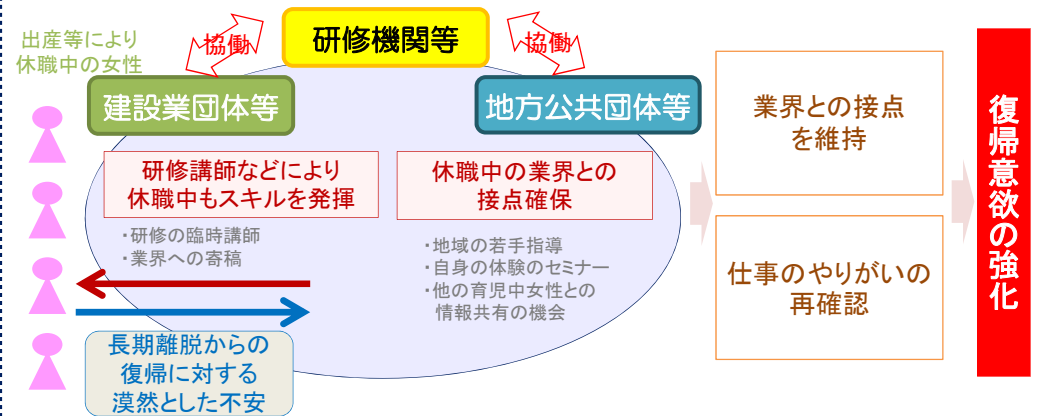
【ネットワーク実践例1】 女性の就職促進

- 工業高校・地元大学等と女性の活躍に積極的な地域企業が協働
- 女子学生と企業が接触する機会を効果的に提供



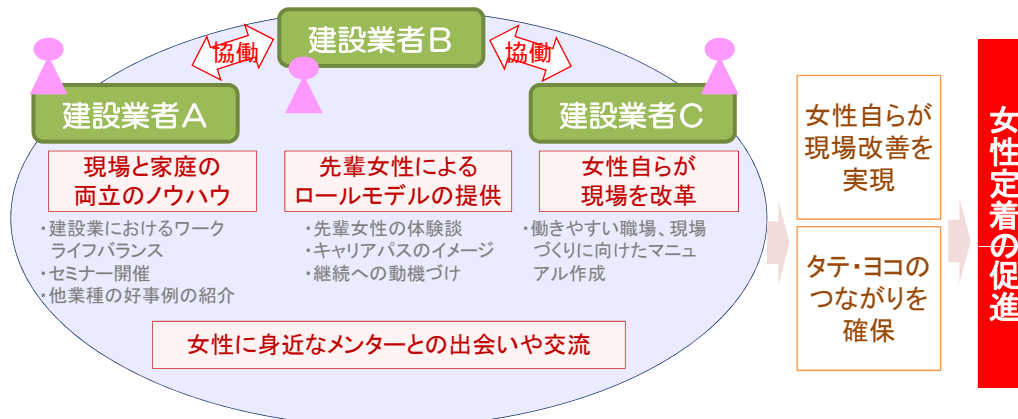
【ネットワーク実践例3】 休職中の女性の復帰支援

- 高いスキルをもつ休職中の女性の復帰をサポート
- 休職期間中もスキルを有効活用する等、建設業への復帰意欲を維持



【ネットワーク実践例2】 女性の定着支援

- 働きやすい現場環境を目指す女性自らの取組をサポート
- 企業内で孤立しやすい女性にタテ・ヨコの連携の機会を確保 (ロールモデルやメンターとの出会いと交流の機会を提供)



【ネットワーク実践例4】 離職した女性の復職サポート

- 結婚・育児・介護等の理由での建設業離職者の復職をサポート (技術・技能の回復に向けた研修や業界内での再就職を促進)

